

2011年
5月1日
No.116

さざなみ

〒520-0043
大津市中央1丁目5-25
小堀マンション2030号室
さざなみネット
(金融労連・全国金融産業労働組合滋賀分会)
TEL・FAX 077-522-7868



第82回滋賀県民メーデー 労働者の連帯で新しい日本を

第82回滋賀県民メーデーが、1日県内10会場で開かれ、約1500人が集まりました。

大津市膳所公園での中央集会には約500人を超える組合員や民主団体関係者が集まりました。さざなみネットからは、他会場を含め7人が参加しました。

今年のメーデーでは、最初に東日本大震災犠牲者への黙とうがささげられました。

主催者あいさつで杉原秀典滋賀県労連議長は、原発事故問題で政府の姿勢を批判し、安全なエネルギーへの転換、政府の責任による復興支援、大企業の内部留保を復興支援にあてることなどを訴えました。リレートークでは、民医連の佐々木医師が震災支援活動を報告、一般労組の金森氏が非正規雇用の改善などを訴えました。

メーデー宣言(裏面)を採択した後、参加者は「がんばれ日本!復興資金に政党助成金、米軍への思いやり予算を」「TPP絶対反対!」などのデコレーショ

ンやプラカードを持ちパルコ前までデモ行進。

「被災地の復興支援を行おう」「失業と貧困をなくせ」などと、シュプレ

ヒコールをし、住民や通行者に訴えました。

今年のメーデー参加者は昨年の1300人より増加。労働者の連帯で新しい日本を、救援・復興を全国が心ひとつにの気持ちを表しました。



滋賀中央集会 滋賀従組の仲間とともに

メーテースローガン

- 働く者の団結で生活と権利を守れ、平和民主主義、中立の日本をめざそう

メインスローガン

- ◆ 東北関東大震災の被災地復興。原発の総点検と安全エネルギーへの転換を。
- ◆ 貧困と格差解消。すべての労働者の賃上げと雇用確保で内需拡大を。
- ◆ 「TPP参加」「地域主権改革」反対。国民いじめの消費税増税反対。
- ◆ 許すな憲法改悪。衆議院比例定数削減反対、米軍基地再編・強化反対。



岩波美智子さん 画

メーデーでの声

- 東日本大震災での被災者は、1日も早く元通りの普通の生活をしたいと切実に願っている。その実現のために力を合わせよう。
- 東電も国も想定外と言いつつ、責任を逃がすのが許せない。人災です。危ない原発に頼らなくてもいい技術は日本では確立している。政治がリーダーシップを発揮してほしい。
- 被災地では、これから生活をどう立て直し、生きていくのか、労働相談がひっきりなしです。
- 大震災、原発事故という国難を乗り越え、新しい日本をつくるために国民的な運動が必要だ。
- 農業・漁業が大変な震災被害を受けている。TPPに参加したら、よけいにひどくなる。
- 苦しんでいる被災者に追い打ちをかける消費税増税はだめです。大企業への行き過ぎた減税を見直し、大企業の内部留保を活用すれば財源はあります。

第82回滋賀県民メーデー宣言

私たちは、本日、たたかうメーデーの歴史と伝統を引き継ぎ、県民総決起の場として、第82回県民メーデーを大きく成功させました。



すべての労働者・県民のみなさん

今年の第82回メーデーは、3月11日、三陸沖を震源地とするマグニチュード9.0という観測史上最大となった「東日本大震災」のもとでの開催となりました。

今回の大震災は、1カ月半たった今も死者、行方不明者約27,000人、14万人もの被災者が避難生活を余儀なくされている戦後未曾有の大災害で、いまだ復興の目途がたっていません。また、地震を引き金にして起こった福島原子力発電所の事故は、チェルノブイリと同水準の「レベル7」で過去最悪となり、広島・長崎以来の大被害をもたらしています。放射性物質の放出が続き、原子炉の底が抜ける最悪の事態の可能性も排除できないなど、収束の目途すらたっていません。危険性が指摘され続けていた原発の事故は、これまでの政治が、財界主導の儲けを優先するものであったことを示しました。安全なエネルギー政策確立へ政治の転換をはからなければなりません。

すべての労働者・県民のみなさん

日本の労働者の賃金は、ピーク時97年から10年以上の連続減収という異常事態に直面しています。年収200万円以下の労働者が1099万人にも達し、高止まりの失業率など深刻な雇用情勢が続いています。賃上げ、消費の減少、経済成長の停滞、そして賃下げという悪循環が続いています。自営業者の営業と暮らしも深刻です。

しかし、民主党政権は、派遣法抜本改正や後期高齢者医療制度の廃止など暮らしにかかわる公約を次々と投げ捨て、消費税増税やTPP〈環太平洋連携協定〉参加、平和を脅かす日米軍事同盟の強化や住民自治破壊の「地域主権改革」など、自公政治が進めてきた「構造改革路線」回帰の動きを強めています。

私たちはこのメーデーを機に改めて「東日本大震災の復興支援」「大企業の溜め込み利益を復興にまわせ」「なくせ貧困と格差」「守れ雇用と生活」「TPP参加反対」「消費税増税やめよ」「核兵器のない世界を」など安心して暮らせる国民本位の社会実現にむけて、働く仲間の力の総結集を呼びかけるものです。

第82回県民メーデーの成功を力に、世界の労働者と連帯し、憲法を守り・生かし、労働者・国民の生活改善など諸要求を実現するために意気高く前進しましょう。

働くものの団結万歳！ 第82回県民メーデー万歳！



2011年5月1日

第82回滋賀県民メーデー